

日本学術会議 IAH 小委員会（第 24 期・第 1 回）議事録

1. 開催日時：2018 年 5 月 21 日（月） 13:00～14:00
2. 開催場所：幕張メッセ国際会議場 1F ホール
3. 出席者：近藤昭彦、谷口真人、嶋田純、徳永朋祥、杉田文
4. 議事概要

本小委員会の設置目的を確認の後、議事に入った。

1) 役員選出

資料 1

- ・委員の互選により委員長に谷口真人委員、幹事に杉田文委員を選任した。
- ・宮越昭暢氏（産業総合技術研究所）、柏谷公希氏（京都大学）に新委員としての就任を依頼することとした。

2) 45th IAH（韓国）について

資料 2

- ・2018 年 5 月 17 日時点における投稿状況（約 650 件の投稿、日本からは 32 件）について報告があった。
- ・45th 大会では日本からのコンピーナ参加が 1 名であり、今後、日本での開催を視野に入れ、日本からの参加人数を増加させたい。特に若手研究者にセッション提案などから参加するよう、IAH、IAHS 関係者を中心に呼びかけ行うこととした。

3) 学術会議 24 期の IAH 活動について

- ・3 年後に提言をまとめることを目標の一つとする。
- ・キーワードは一般市民の水循環理解、地下水流動の理解、地下水管理、地表水と地下水を一体として考える などである。
- ・そのため、シンポジウム、ワークショップの開催、共催を行う。まず、2019 年 5 月開催予定である日本地下水学会のシンポジウム（SDG s と地下水）の共催を検討する。

4) 夢ロードマップなどの長期ビジョンについて

資料 3

- ・2050 年を目途とした重要な研究課題抽出のため、IAH、IAHS の枠組みで議論する。
- ・日本地下水学会、IAH、IAHS 関係者を中心に 2019 年秋ごろのワークショップ開催を検討する。本小委員会では 2019 年春までにテーマを抽出する。たとえば「サイエンティフィックに考えた日本の水の SDG s」など。
- ・理学系研究者が中心となりテーマを抽出し、工学系・農学系研究者に議論に加わってもらう。
- ・地球惑星科学分野での分類である「大気水圏科学」と「地球人間科学」の両者にかかわる内容となる。

5) その他

次回小委員会の開催は 10 月 13 日（土）総合地球環境学研究所（京都）の予定

資料 1：IUGS 分科会 IAH 小委員会の設置依頼書、IAH 小委員会委員一覧

資料 2：第 45 回 IAH

資料3：夢ロードマップ